

# 第20回(2007年度) 名古屋大学年代測定総合研究センター シンポジウム

日時：2008年1月10日(木) 9:30~17:30  
(受付は9:00から)

11日(金) 9:30~16:00

会場：名古屋大学野依記念学術交流館

## [特別講演]

1月10日(木)

13:00~14:00

増沢武弘 教授(静岡大学)

「南米アンデスに生育する草本植物「センチュリープラント」の謎  
-100年生き続け最後に10メートルの巨大な花をつけて枯死する-」

14:00~15:00

モニカ・ベーテ 教授(大谷大学)

「染色文化財の年代測定とその意義について」

1月11日(金)

9:30~10:30

木村勝彦 准教授(福島大学)

「年輪・ $^{14}\text{C}$ を用いた縄文遺跡出土建物の編年」

10:30~11:30

鈴木和博 教授(名古屋大学)

「地変の年代測定から中部地方内陸地震の活動周期を探る試み」

### ●交通案内

地下鉄名城線「名古屋大学」下車、2番出口より  
徒歩5分

### ●お問い合わせ

名古屋大学年代測定総合研究センター  
〒464-8602 名古屋市千種区不老町  
Tel: 052-789-2579 Fax: 052-789-3092  
E-mail: tande@nendai.nagoya-u.ac.jp

シンポジウムのプログラム、参加申し込み等の詳細については、以下のWebページをご覧ください。

<http://www.nendai.nagoya-u.ac.jp/ja/symp2007.html>

